

事務事業名	桜町陣屋跡管理事業	担当	教育委員会 文化課 文化財係	
政策名	1 「人づくり」～豊かなこころアップ!～	施策名	7	文化芸術の振興と文化財の保護・継承
成果指標	名称	単位	2 年度実績	
	見学者数	人	2249	
	保存活用計画策定進捗状況	%	50	
	報徳田活用イベント参加者数	人	0	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・国指定史跡「桜町陣屋」(昭和7年3月25日指定)を適切に保存管理するとともに広く市民に公開する。 ・更なる保存活用のため、令和2年度に桜町陣屋跡保存活用計画策定委員会を設置し、2年間の継続事業により、おおむね10年間の保存活用計画を策定し、文化庁の認定を得る。 ・史跡内の報徳田で昔ながらの米作り体験イベントを平成19年度から、史跡桜町陣屋跡の保存と活用を考える会を中心に実施している。 			
2 年度実績・成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・陣屋跡の見学は激減(新型コロナウイルス感染症の影響を受け休館、人数制限を実施) ・保存活用計画の策定は2年度中作業(計画素案までの作成)を完了した。 ・報徳田での昔ながらの米づくりイベントは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け収穫からは再開できるよう機械により田植えをしたが、最終的には稲刈り・収穫祭も中止となり、収穫したコメのイベントでの使用ができなくなったため収穫米を日赤、社協に寄附した。 			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 【具体的な改善案】 <ul style="list-style-type: none"> ・保存活用計画の策定目標である令和3年度には策定を完了し文化庁の承認が得られるよう、引き続き国補助金を活用し事業推進する。 ・保存活用計画策定後は、計画に沿って事業を推進していく。 ・令和3年度についても新型コロナウイルス感染症の影響を引き続き受けるが、感染拡大防止対策の徹底を図り可能な限り見学を実施していく。 ・令和3年度の報徳田を活用した米づくりイベントについては、現時点では連年どおりに実施する計画としているが、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、事業中止や規模の縮小となることも想定される。 			